

前編 一人の読者として絵本や書籍に浸りきろう

立命館大学 産業社会学部
初等教育支援担当
嘱託講師 田上 恭史 氏

このコラムを読まれている方の多くが、子どもたちに「読み聞かせや、読み語り」（以後、「読み聞かせ」と記します）をされた経験があることでしょう。読み聞かせをしていると、子どもたちの表情が、お話の展開にそって次々に変化していく様子を目の当たりにすることができます。笑顔になったり、わくわくした表情になったり、考え込んでいる表情になったり、時には悲鳴をあげたり、歓声をあげたりと。お話の世界に浸っている子どもたちの姿を見ると、つつい読み声にも力が入ってしまいます。と同時に、皆さん自身が読み聞かせをしていることに幸福感を感じることもあるでしょう。読み聞かせは子どもたちのためにと考え、読んでいるにも関わらず。

ところで、皆さんは、一冊の絵本を選ぶのにどのような工夫をされていますか。どれだけの努力をされていますか。図書館や身近な書架のある所に出かけ、面白そうな、子どもの楽しめそうな絵本を何冊か選び、ざっと目を通して、うまく読めるように練習をし、読み聞かせをすることがあります。多くの場合、子どもたちは熱心に聞き入ってくれます。感動もしてくれます。そして、読み手であるみなさんも満足します。しかし、それでいいのでしょうか。読み聞かせの読み手であるまえに、みなさん自身がじっくりと繰り返しその絵本を読み、その絵本の世界に浸りきっていますか。

「生きる」（谷川俊太郎：詩、岡本よしろう：絵、福音館書店）という絵本があります。小学校の国語教科書（光村図書 6年）にも掲載されている「生きる」の詩をモチーフに、丁寧に工夫された挿絵で、小学生

のきょうだいと家族の夏の一日が描かれている絵本です。この家族が生きる“いま”を通して、読み手自身の生きている“いま”というリアリティを感じることができる内容です。

この絵本を読み聞かせで取り上げるには、かなりの読み込みと工夫が必要です。まずは、1人の読み手として挿絵を丹念に丁寧に読む、そうすることで「生きる」という絵本の世界が具体的な姿になって立ち表れてきます。挿絵を読み、ページをめくり、次のページの挿絵から読んだことを、もう一度前のページに戻って確認をする。何度も何度も、前のページと次のページの往復を繰り返しながら、新しいページに進むことで、挿絵で表現されていることと谷川俊太郎の詩の世界とが融合されていきます。挿絵と詩とが呼応して、読みの世界が広がり、豊かな読書体験になっていきます。このような読書体験をすると、読み聞かせの際のページのめくり方にもかなりの気をつかいます。聞き手の表情や視線、感じ方を見極めることにも十分な配慮が必要になります。このように読み手の読書体験の質により、読み聞かせが大きく変わります。

子どもたちに絵本の世界を楽しませてあげたい、絵本や書籍を通して、知の世界へ子どもたちを誘いたいとお考えの皆さんにこそ、1人の読者として絵本や書籍をじっくりと楽しむ人になってもらいたいと考えます。



あしがき

秋は各地域でイベントや交流事業が活発に行われますが、地域の取組は「で愛、ふれ愛、つながり愛」のきっかけの場所です。今、人がつながることがどれだけ大切なことか・・・「一人で抱えないで」「誰かに話してみたら」そんなメッセージを子どもを真ん中にして私たちから伝え、働きかけていきたいものですね。皆さんの幸せを願って・・・

広報委員会 委員長 飯吉 昌子



こちらのQRコードから「京都市の児童館」のページをご覧ください



京都市の児童館

検索

135号
令和元年10月

入場無料

京都やんちゃフェスタ2019 (第1部)

～ドキドキ ワクワク みんなの新時代～

とき 令和元年10月26日(土) 午前10時～午後3時30分《雨天決行》
ところ 京都市梅小路公園 (市バス「七条大宮・京都水族館前」「梅小路公園前」下車) JR嵯峨野山陰線「梅小路京都西駅」下車

ゲーム、工作など、楽しい遊びがいっぱい!



児童館・学童保育所のお友だちも出演する「ライブ・トゥギャザー」

クッキーズスペシャル「歌はともだちコンサート」



今年も梅小路公園で『やんちゃフェスタ』を開催します。親子で楽しめる遊びのコーナーが盛りだくさんの一日を、お友達や家族みんなで、思いっきり楽しもう!!

お問い合わせ 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 TEL: 075-682-6260

梅小路公園に児童館がやってくる!!

主催: 京都市 / 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 / 京都はぐみネットワーク
共催: 京都市教育委員会 / 一般財団法人 児童健全育成推進財団

京都やんちゃフェスタ2019 (第2部)

子育て・子どもたちってこんなに素敵だよ!

入場無料

※第2部は、主に乳幼児親子を対象にしたイベントです。

とき 令和元年11月16日(土) 午前9時～午後4時
ところ 京都市勧業館みやこめっせ (地下鉄東西線「東山駅」、市バス「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」「東山二条・岡崎公園口」下車)

乳幼児親子で楽しめるコーナーや、子育て情報コーナーなど、親子にとって嬉しい、楽しいが盛りだくさんのイベントです!



同時開催

- 市民すこやかフェア ●エコまちフェスタ ●消費生活フェスタ
- 若者文化発信事業「ユスカル!～若者文化市～」
- 健康長寿のまち・京都いきいきフェスタ ●京都エネルギーフェア

京銀アプリで

口座開設

来店不要で口座開設!

スマート通帳へ切替

これからはスマホが通帳!

詳しくはコチラ



京都銀行

発行所 公益社団法人京都市児童館学童連盟
〒601-8004
京都市南区東九条東山王町27 元山王小学校北校舎2階
TEL(075)682-6260・FAX(075)682-6263
http://www.kyo-yancha.ne.jp/
発行人 会長 稲川 昌実
編集 広報委員会
印刷所 有限会社 章美プリント
TEL(075)691-1624・FAX(075)661-0292

イラスト提供: 所崎 三鈴



京都中央信用金庫

みなさまのすぐとなり
京都中央信用金庫が、います。

本店/京都市下京区四条通烏丸西入ル
☎ 075(223)2525
☎ 0120-201-580(フリーダイヤル)
www.chushin.co.jp

オフィスの「ない」をすぐにお届け!

たのめーる

株式会社 大塚商会 京都支店

〒604-8171 京都市中京区烏丸通御池下ル虎屋町566-1
TEL: 075-252-3671 http://www.tanomail.com/

桃の里児童館

桃の里工房

子どもたちが児童館の壁を華やかに飾る作品を月の始めに制作しています。桃の里児童館設立以来、毎月続いている取組です。四季折々の変化を取り入れながら楽しんでいます。

まずは子どもたちに今月作る作品を紹介し、興味を持った子どもたちが集まり、作品づくりに取り組みます。完成した作品は、「一番上の場所!」「友達とくっつけて飾って!」など自由に児童館の壁を使って自分たちの作品を飾り、お迎えに来た保護者に「僕の作ったのはこれ!」と知らせています。今月は、どんな作品が壁を飾ってくれるのか、今から楽しみです。



京都市140か所の児童館・学童保育所では、さまざまな取組をしています。それぞれ特色のある活動ばかりです。ぜひ、お立ち寄りください!

こんなこと、やってま〜す

京都市唐橋児童館

子どもが考えて、子どもがつくる、子どものための取組み! コドモショップ



「コドモショップ」は、児童館を利用する子どもたちからスタッフを募集し、スタッフ会議で企画内容や役割を決めて運営していく子どもたち主体の取組で、年に4回取り組んでいます。

今年の8月には、スタッフ会議で小学校高学年の子どもから「夏はいつもおばけ屋敷やし、違うことがしたい!」「スライム作りおもしろいんちゃう?」と意見が出て、小学校低学年の子どもからは「スライムって何? 作ったことない。」という声があり、スライム作りをすることに決まりました。

当日は子どもスタッフが作り方や注意事項をみんなの前に出て説明したり、行列の整理や材料を配ったり、スライム作りの補助をしたりと大活躍でした。スライム作りは大人気で、子どもスタッフも参加者も満足のとてもいい笑顔でした!

みんなの作品

児童館・学童クラブの子どもたちが頑張って作った作品を紹介します!

京都市市原野児童館
古谷 信愛 5年
工作「エコクラフト ミニバック」
幅が縮まないように編むのが難しかったけど、うまくできて良かった。



京都市葵児童館
学童クラブ児童 3年
作品「アイロンビーズ魚」
友達同士でお揃いの魚を作ろうと色違いにしました。



京都市梅津北児童館
釜 寿々葉 2年
鈴木 莉音 2年
工作「スタンドグラス風壁飾り」
線からはみださないように色を塗ったよ。光を透すときれいだよ。



京都市嵯峨児童館
西尾 咲希 6年
きり絵作品「パンダ」
細かい作業を毎日コツコツとがんばりました。



文章を美しく あなたの あ・し・あ と 残すお手伝い

少部数・低予算・短納期でも印刷を! のご要望にお応えできるお店

有限会社 章美プリント

〒601-8441 京都市南区西九条南田町41 (東寺南門前下ル一筋目東)
TEL (075)691-1624 FAX (075)661-0292 http://www.syobiprint.co.jp

木材・タイル・レンガ等
コーナーにある廃材は全て“ご自由にお持ち帰りいただけます”
壁面には弊社施工事例やイベントの様子を展示しております。是非ご覧下さいませ!

お持ち帰りコーナー

※廃材コーナー
〒615-0055 京都市右京区西院西田町87-1 大登建設株式会社

目印は太陽マーク!
TEL 075-311-3366

いっしょに子育てたのしいね!



子育て中の親が自主的に集まって、親子で楽しんだり、子育て仲間を作ったり、時には子育ての悩みを語り合ったりと、さまざまな活動を通じて活動しているサークルがあります。そんなサークルを2つ紹介します。

「NPO法人京都子育てネットワーク」から子育てサークルを1つ、紹介していただきました!

下鴨一日児童館 “かもっこ”

HP: <https://shimogamokamokko.jimdo.com/>
Eメール: shimogamokamokko@gmail.com
代表: 佐々木 英司



“かもっこ”は、下鴨地域のボランティアによって行われている子育て広場です。就学前の子どもと保護者が対象で、第1火曜と第4土曜の月2回、下鴨小学校内の「ふれあいサロン」を会場として開催しています。下鴨小学校区に児童館的な施設が欲しいという地域あげての願いを込めて、「一日児童館」と名付けて活動しています。

開催時間は午前10時から午前11時30分までで、出入り自由です。こちらで用意したおもちゃ等での自由遊びが基本ですが、手作りおもちゃ作りや保育士による手遊び、絵本の読み聞かせ、子育て講座など日替わりのメニューも用意しています。

地域外の方でも参加できますので、ぜひ遊びに来てください。



京都市の児童館から子育てサークルを1つ紹介します。

母親自主サークル「あのね」

代表: 松崎 知美
活動場所: 京都市榎原児童館



「慣れない土地で、慣れない子育てを少しでもみんなでも楽しめるように」「少しでもお母さんたちがリフレッシュできるように」との想いで、ほぼ毎月1回のペースでイベントを開催しています。そして、そのイベントの内容を事前に参加しているみなさんと一緒に、やりたいことを提案し合って決めていく、自主性・参加型のサークルです。

専業主婦や育児休暇中のお母さんなど、さまざまな人との出会いと刺激があります。それぞれの得意分野を生かし、時には講師になり、時には子どもたちのサポート役になって、みんなで助け合いサークルを作り上げています。年齢制限はないので、ご兄弟連れでの参加も大丈夫。ご興味を持っていただけたら、ぜひ、遊びに来て下さいね!



『安心広げます』

東京海上日動火災保険(株)代理店
(有) 京都マリン

【火災・傷害・自動車・賠償責任】
〒604-0857 中京区烏丸二条上ル西側
京栄丸ビル5F
TEL 075-241-2373(代表)
FAX 075-241-2485



ご病気のお子さまを一時保育いたします 発展、ともに前へ...
洛和会ヘルスケアシステム

洛和会音羽病院
病児保育室
よつば

安心だね(へ)

京都市山科区音羽草田町58-1 ウィントップビル5階
よつば よいよ
0120(428)414 音羽 病児